

## TTC 定例山行実施記録表

2012年6月28日 報告者:長谷川洋文

山行名	宝永山				[2693m 静岡県]	
実施日	2012年6月23日(土) 日帰り		マイクハス利用			
天候/参加人員	天候:曇りのち霧		レベル:★★	参加人員:13名(男5名/女8人)		
パーティスタッフ	CL:	SL:	会計:	救護:	スタッフ名削除	
参加メンバー	A班 ☆ B班 ☆		氏名削除			
費用 ¥5,500-	マイクハスレンタル料¥40,000 燃料代@125×(200+50)/5=¥6,250 ドライバ-謝礼¥18,000 高速料金(厚木 IC⇄御殿場 IC)=@850×2=¥1,700 入浴料(14名割引) ¥9,100 進呈ビール代¥1,200 費用合計 ¥76,250 TTC カハ 金 ¥750 集金 @5,500×14=¥77,000-					
歩行・行動時間		歩行時間	休憩時間	行動時間	行動時間比(実行/計画)0.76 歩行時間比(実行/計画)0.84 歩行時間比(実行/ガイドブック)0.95	
	ガイドブック	4:40				
	計画	5:15	1:45	7:00		
	実行	4:25	0:55	5:20		
実行コースタイム記録						
東名高速		富士山スカイライン		20	15	65
ヨ-カド-前==厚木 IC==足柄 SA==御殿場 IC==富士宮口新五合目.....宝永山荘.....宝永第一火口...						
6:30	6:35	7:15	7:30	7:35	8:35	8:50 9:10 9:15 9:30
25	[昼食]	70	10	25	35	
..宝永山.....宝永第一火口.....小天狗塚.....三辻.....双子山.....御殿場口新五合目==御台内温泉=						
10:35	10:40	11:05	11:40	12:50	12:55	13:05 13:30 13:35 14:10 14:25 15:15 16:05
==御殿場 IC==厚木 IC==ヨ-カド-前						
16:25	17:00	17:10				
コースの概要、特記事項、反省事項等						
<p>前日に台風5号が熱帯低気圧になって通り過ぎ、台風一過で晴れになるかと思われたが、そうはいかず、富士山の麓は、霧雨混じりの霧で回りはほとんど見えなかった。どうするか非常に迷ったが、五合目までは行ってみることにする。富士宮五合目に着くと、上空は結構晴れていて、富士山の頂上がよく見える。と云うことで、宝永山に向い出発する。ちなみにトイレは売店のトイレは開いていたが、登山口を少し登ったところにあるトイレは使用できなかった。六合目の「宝永山荘」の前で休憩した後、宝永第一火口に向う。「宝永山荘」は昨日(6月22日(金))にオープンしたばかりとのことである。富士山頂上への道は柵で通行止めになっていたが、柵を乗り越え、続々と人が登って行くのには少々驚いた。宝永火口までは、下に雲海、上に所々雪を残した富士山を見ながら、なかなかいい感じで歩いていくことができた。火口から結構きつい、急斜面の砂利道をずるずる滑りながら頂上まで進む。宝永山の頂上につくが、風が強く景色もないので、早々に下りて、火口で昼食をとる。ここにはベンチがあり、風もあまりないので、昼食にちょうどよい。ここから、マイナーな御殿場口へのコースに行くが、霧でなにも見えない。しかし、標識が沢山あるため。ほとんど道に迷うことはなかった。しばらくすると、御殿庭と云う所にする、比較的なだらかで、あまり背の高くないカラマツが生えていて、霧とマッチングして、なかなかいい感じであった。途中、富士山ではあまり聞かない鹿も2頭見ることができた。しばらくなだらかな道を進んで行くと、丘らしきものが現れる。霧でさっぱり分らないが、これが双子山のようなので、ここを登ることにする。頂上には、双子山の標識と小さな神社がある。本当は景色の良いところらしいが、霧でなにも見えない。写真だけ撮って下るが、ここからはまた砂利で、道もさっぱりわからなかったが、ロープが一本引いてあったので、それを頼りに御殿場口まで向い、無事下山口に到着する。</p> <p>今回の山行は、梅雨の真っ直中で、時期的に無理があった。次回は、カラマツが色づく秋に行ってみたい。なお、サブリーダーの予定だったSSさんが、足の具合が悪いにも関わらず、これ以上のキャンセル者ができるのは、費用の負担が重くなるということで来て頂いたが、やはり具合が芳しくなく、山に登ることができなかった。SSさんには、具合が悪いのにわざわざ来て頂いて申し訳ないということで、皆さんと相談の上、ビール6本(1200円分)を進呈させていただきました。</p>						